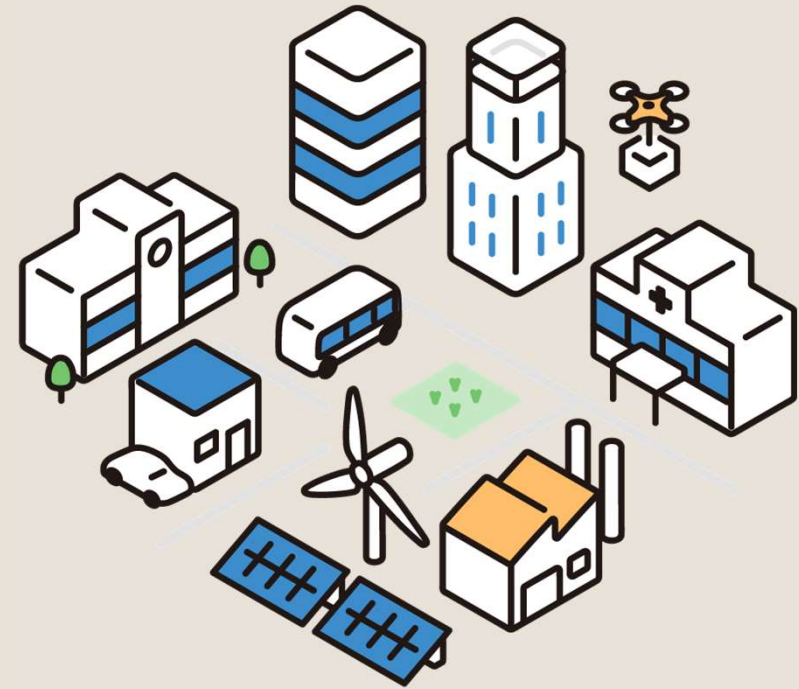


鳴門市未来の地場産品 創出支援プロジェクト

ふるさと納税3.0



鳴門市ふるさと納税

topics

01 『ふるさと納税3.0』とは？

02 事業全体のイメージ

03 参加の流れ

04 寄附者のメリット

05 事業者のメリット

06 補助事業のフロー

07 補助金のイメージ

01『ふるさと納税3.0』とは？

クラウド ファンディング



返礼品をご提供いただく
企業や個人事業主が、
市との共同プロジェクトとして
クラウドファンディングの
プロジェクトオーナーとなり、
ふるさと納税制度を利用して
資金を募るクラウドファン
ディング型のふるさと納税です。

地場産品の 開発・改善



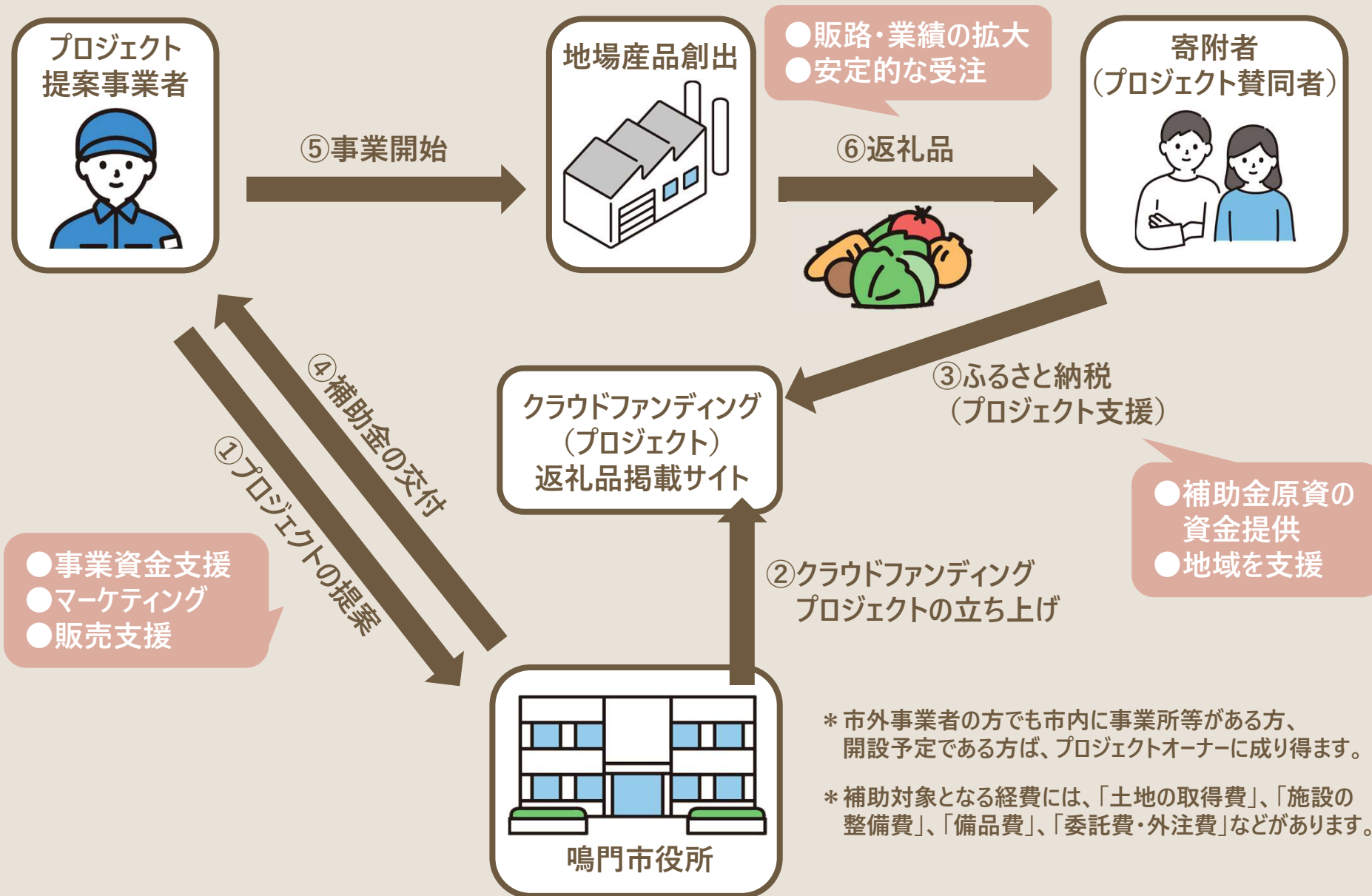
集まった資金をもとに、
鳴門市内で行う地場産品の
開発・改善の取り組みを
支援することで、魅力的な
地場産品を充実させ
寄附者の皆様に返礼品
としてお届けします。

ふるさと納税を 活用して応援



プロジェクトに共感し寄附して
いただくため、寄附者様の
想いをダイレクトに反映させる
ことができます。

02 事業全体のイメージ



03 参加の流れ

Step 1

寄附者

Step 2

寄附者

Step 3

事業者

Step 4

事業者

Step 5

寄附者



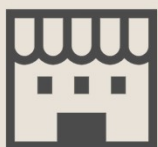
返礼品(寄附先)を選択

寄附者は「ふるさと納税3.0」実施プロジェクトから返礼品(寄附先)を選択します。



寄附（クラウドファンディング）をする

事業者は鳴門市内で事業開始（市との共同プロジェクト）



事業開始

クラウドファンディングとは、インターネットを通じて不特定多数の人に資金提供を呼びかけ、趣旨に賛同した人から資金を集める方法です。

ここで言うクラウドファンディングとはプロジェクトへの寄附がふるさと納税制度の税控除の優遇措置を受けることのできる、ふるさと納税型のクラウドファンディングのことをいいます。



事業者へ補助金交付

鳴門市から「ふるさと納税3.0」参加事業者へ補助金交付
（クラウドファンディングにより集まった寄附金の最大10分の4を補助）



返礼品受け取り

寄附者は事業者から「新たな地場産品」、「磨き上げられた地場産品」などを返礼品として受け取る。

※返礼品は事業者がクラウドファンディング目標金額を達成し、鳴門市内で事業開始及び返礼品の製造・加工が開始後の発送となります。

※各プロジェクトの返礼品によっては、発送時期が異なるため、個々のスケジュールについてはプロジェクトページをご確認ください。

04 寄附者のメリット

1



応援したいプロジェクトへダイレクトに寄附できる

プロジェクトごとに寄附金の使い道が明確となっているため、寄附者様が共感したプロジェクトを選んで寄附いただくことにより、通常のふるさと納税より寄附者様の想いをダイレクトに反映させることができます。

2



寄附金はもちろん住民税・所得税から控除

寄附金控除については、通常のふるさと納税の寄附と同様の扱いとなりますので、確定申告またはワンストップ特例制度を利用することにより、寄附金額の2,000円を超える部分について、一定の限度額まで原則として所得税・住民税から全額が控除されます。

3



完成したばかりのお礼の品を優先的に入手できる

寄附へのお礼として、プロジェクトオーナーが用意する返礼品を受け取ることが可能です。プロジェクトによって返礼品の有無や内容などは異なりますが、プロジェクトならではの特別な返礼品が用意されていることもあります。

05 事業者のメリット

1

資金調達



新たな商品開発や事業拡大に必要な資金の調達について、大口のスポンサーを探す必要がなく、信用性と公共性が担保された市との共同プロジェクトとして、ふるさと納税を活用することにより返礼品に魅力を感じた多くの人から少額に寄附を集めることで、安定的・効率的に資金を調達することが可能となります。

2

受注確保



新規事業で不安なスタート時の売り上げについてもクラウドファンディング実施時に先行して一定の受注を確保するとともに、クラウドファンディング終了後もふるさと納税に参画することで今後の計画的な受注も見込めます。

3

商品 P R



ふるさと納税の返礼品として自社製品を全国の寄附者に届けることにより、幅広い層への P R をすることができ、自社製品の認知度の向上につながる事が期待されます。

06 補助事業のフロー

Step 1 応募（事業提案）

クラウドファンディング等で資金調達をしたい事業者は、募集要項に従い鳴門市に事業提案をします。

step 2 審査・採択

鳴門市が審査を実施し採択されたものは、クラウドファンディング等による資金調達ができます。

step 3 C F 実施

市との共同プロジェクトとしてクラウドファンディング等を実施し、提案されたプロジェクト(事業)に対し寄附を募ります。

step 4 目標額達成（※1）

補助金は寄附総額の10分の4です。目標額を超えた場合は、補助対象経費の範囲内で補助金を交付します。

応募から返礼品送付までの7step

step 7 返礼品送付

製造・加工の開始後に発送となります。

step 6 提案事業完了

鳴門市は事業者へ補助金を交付します。

step 5 事業開始

事業者は鳴門市内で事業を開始します。

※1 目標額に達成しなかった場合も寄附総額の10分の4を補助金として交付可能です。ただし、不足分は自己資金で事業開始となります。詳しくはお問い合わせください。

07 補助金のイメージ

CFを実施し、寄附総額の10分の4が対象経費の2分の1以上(※1)に達した後も、補助額が補助対象経費に達するまでCFを継続することが可能(※2)です。よって、補助対象の必要経費100%(※3)の補助を受けることが可能です。

※1 目標額に達しなかった場合も不足分の経費を自己資金等で補填する場合は、補助金の交付が可能となります。

※2 CFの実施期間満了により終了する場合があります。

※3 補助の上限は、補助対象経費の範囲内となります。

